

うれしいお誕生日

新年度ですね。先月までは、1年前のこと（例えば、2023年4月の記事では2022年4月のこと）を書いていました。

今月からは、同じく1年前のお話と、現在のお話と2年分を書いてみます。

これからもよろしくおつきあい頂けましたら幸いです。

1歳0カ月（2023年4月）

暖かくなり体調も良いのか、毎日ごはんをしっかり食べています。ぱくぱく、もぐもぐ、にこにこ食べています。

冬の間はあまり食べない時期もあって心配したので、ただ食べてくれるだけでとてもうれしい日々でした。

家中ハイハイし探索あそびに夢中です。拍手やバイバイのまねっこができるようにもなりました。

そしてついに、1歳のお誕生日です。

市内の子育てひろばでは、それぞれに毎月お誕生日会が開かれているので、予約して、できる範囲であちこち行ってみました。

記念撮影をするのですが、写真を撮られるということにまだあまりピンと来ないのか、少し泣いてみたり、ニコリともせずじっとカメラをにらみつけてりしていました。

それでも、家ではなかなか撮れないようなかわいい写真が撮れて、親は大満足です。

手づくりの記念品を頂いたり、皆で歌ったりととても楽しい時間を過ごせました。

バタバタとせわしない生活の中で、これといった準備もしてやれなかったのも、こうしたお誕生日イベントは大変ありがたいものでした。思いきって参加してみてよかったです。

家では、記念に一升餅を背負わせました。

泣きもせず、つかまり立ちをしようとしていましたが、さすがに重くて立ち上がれないようで、困っているようでした。

そのたくましさに成長を感じ、もう1歳なのだと実感しました。

また、この頃に少しめずらしい物を見ました。昔テレビでほほえましく見た光景です。

子どもが、食事中に眠くなってこっくりこっくり船をこぎ、ひと口食べてまた眠くなってグーグーと眠ってしまったのです。

ちょうど正午ころに眠くなるようで、こんなことが昼食時にたびたびありました。

びっくりしつつもすかさず動画を撮り、これも良い記念になりました。

1歳11カ月（2024年3月）

今冬は風邪らしい風邪も引かず、毎日元気に踊ったりふざけたりして大笑いしています。

言葉の発達については、単語はたくさん言えますが、まだ、二語文を話したり、親以外とあれこれ話したりはほぼできません。

身振り手振りや「あー」「うーうー」などの声で、こちらにお願いや指示をします。

絵本やチラシ等をめくっては指さして「これ！」（これなあに？と尋ねたいようです）と連呼するので、都度教えるのが忙しい日々です。

成長著しくてかわいらしい反面、もう「かわいい赤ちゃん」ではなく「小さな子ども」になってきていると感じます。

どんどん自己主張が強くなってきました。いわゆるイヤイヤ期が、本格的に始まりつつあります。

その時々で、何がいやなのかは異なりますが、ひとたび拒否し始めると、全身で抵抗し、なかなか激しいのです。

オムツがいや、着替えがいや、食事エプロンがいや、チャイルドシートがいや、公園から帰るのがいや・・・。

さらに、ずっといやという訳でもなく、例えば一日の内でも朝はいやがったのに、昼は喜んで従うなど、まちまちです。

オムツがいやについては、もう訳が分かりませんでした。

無理やりはかせようとしても全力で抵抗され、拳句の果てにはせっかくはかせたものを脱いでしまいます。

これはどうしたものかと途方に暮れていると、しばらくしてから自分ではき始め手伝ってほしいそぶりがあり、手を貸すと、ごきげんな様子ですんなりはきました。

大人から見ると気まぐれにしか見えませんが、子どもにはきっと子どもなりの理由や事情があるのでしょうか。

どう対応したら良いのかいつも迷っています。

無理やりに進めると、その時は良くても、次回からもっといやがるようになるのでは？と恐れ、なるべく本人が納得して機嫌よく過ごせるようにできたらなと思いながら、しかし現実はその簡単にはいきません。

いろいろ考えて、模索して、言い回しに気をつけながら必死で語りかけて、などとしていると、正直つかれます。

結構短時間でぐったりしてしまう時もあり、ああイヤイヤ期とはこういうことなのか・・・とわかり始めています。

具体的な対処方法ですが、着替えや食事エプロンは複数から選ばせるとうまくいくことがあります。

チャイルドシートは、食べ物でつつて乗せることがあります。良くないことでは？と思いつつ、乗ってくれないと車が動かさないので背に腹は代えられぬとの思いです。

子どもは自分の要求がかなえば 満足そうにしていることが多いです。

日々、模索中で、まだ始まったばかりです。こんなあれこれさえも、子育てのひとつコマとして楽しんでいければいいな～なんて思いつつ、実際はただもうひたすらに翻弄されています。

時々子どもと少し距離を置きつつ、気長に取り組んでいこうと思います。

ではまた来月・・・。

最後までお読みくださり、ありがとうございました！